

サステナビリティ経営の推進

人材

変わらぬ使命の完遂と新たな価値の創造を “全員活躍”の力で実現します。

人的資本を成長戦略の原動力に

当社グループの経営理念である「信頼。創造。成長。」は、当社グループの価値創造ストーリーそのものです。人的資本は、この価値創造ストーリーを実現するための基盤であると同時に、グループ経営ビジョン2040およびAction Plan 2030で掲げた成長戦略を実行に移す原動力です。

当社グループでは、サステナビリティ経営の土台となる「エネルギーグループ企業行動憲章」を踏まえた人的資本に関する方針のもと、人権の尊重、安全と健康の推進、DE&Iの推進をすべての事業活動のベースに置いています。そのうえで、将来にわたりステークホルダーの皆さまからの信頼の獲得と経済価値・社会価値の創造を体現できる人材基盤を形成すべく、超長期的な視点も踏まえ、安定的な採用継続と離職抑制、能力伸長・発揮を促す処遇制度の構築といった人材マネジメントに不断に取り組んでいます。



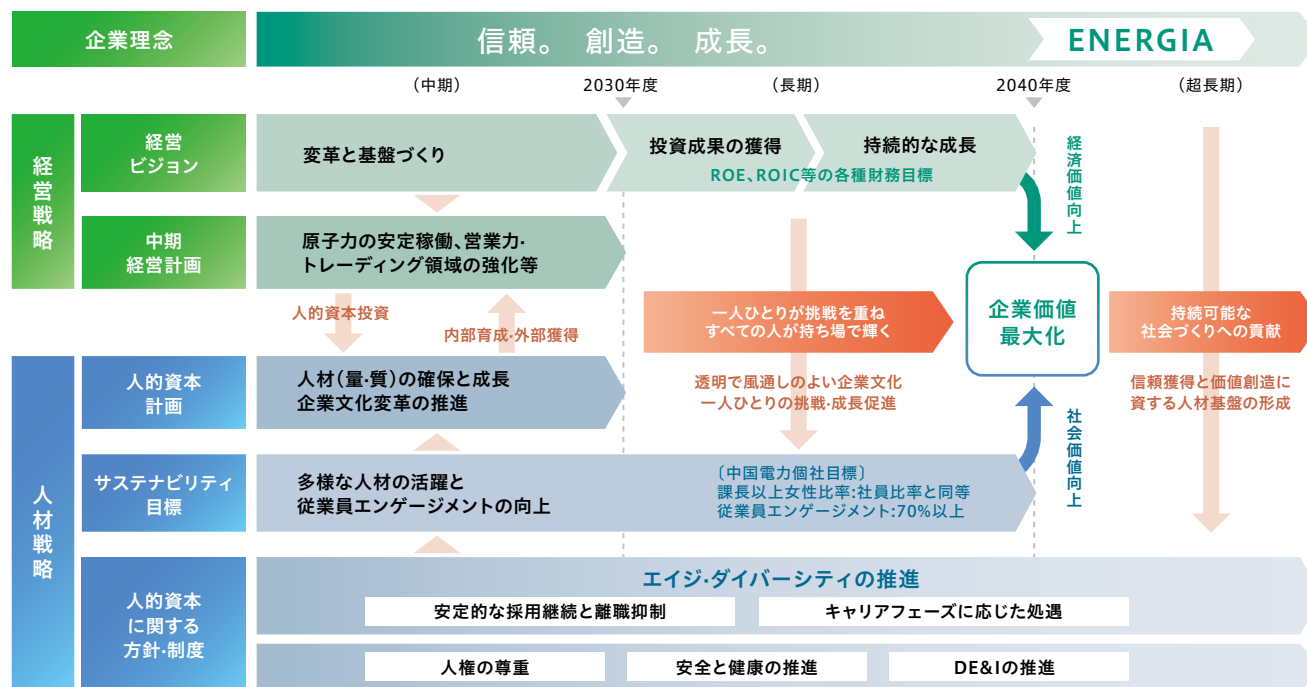
常務執行役員
人材活性化部門長
吉永 浩之

多様な人材が挑戦し、価値を生み出す組織へ

2040年度を見据えたグループ経営ビジョンでは、ステークホルダーの皆さまの期待に応えるため、財務目標の達成を目指すとともに、“全員活躍”の思いをグループの全従業員と共有すべく、人材に関する目指す姿として「一人ひとりが挑戦を重ねすべての人が持ち場で輝く」を掲げています。その実現に向けて、サステナビリティ目標として「多様な人材の活躍と従業員エンゲージメントの向上」を設定し、マテリアリティの一つである「多様な人材が活躍できる環境づくり」にグループ一体となって取り組んでいます。

Action Plan 2030の実行段階では、大型脱炭素電源への投資、電力バリューチェーンの強化、DXの推進、電力トレー

経営戦略と連動した人材戦略のイメージ



ディング機能の高度化、地域のGX支援など、重点領域を担う人材が不可欠です。そのため、当社ではこれらの重点課題に人的資源を優先的に配分し、事業戦略の実現に向けた人材マネジメントを強化しています。また、グループを挙げて人的資本に関する目標達成に向けた取り組みを進めています。

“人”に関する取り組みは息の長いものとなりますが、これからも、当社グループの“いま”と“未来”を見つめ、多様な人材の挑戦と成長、それらを育む企業文化への変革を通じて、変わらぬ使命の完遂と新たな価値の創造を実現します。

- サステナビリティ施策・データ集 人的資本 P49
- サステナビリティ施策・データ集 企業文化変革 P50
- サステナビリティ施策・データ集 DE&I P51～P58
- サステナビリティ施策・データ集 人権 P59
- サステナビリティ施策・データ集 労働安全衛生 P60～P61